

平成15年2月21日〔金〕第11号



最北ねっと

THE MOTTOMO-KITA NET

稚内海上保安部
 〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号
 TEL 0162-22-0118
 FAX 0162-29-2007
 e-mail wakkanai-kanri@kaiho.mlit.go.jp
 ホームページアドレス
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

地域のみなさんとともに進む稚内海保

報道機関からの取材申込み、相次ぐ!



NHK「クローズアップ現代」が《**どうする放置外国座礁船**》のテーマで取材したいと申込みがあり、2月17日稚内港末広ふ頭に着岸中の外国船に対する海難防止等の訪船指導の状況などを収録した。放映は2月26日(水)の予定。



翌18日は稚内記者会が第一管区海上保安本部千歳航空基地のLA702『おじろ1号』に同乗、FMわっぴ~が巡視船しらかみに乗船し『氷海域ライブ』として、海・空から宗谷海峡と周辺海域での流氷観測や通航船への注意喚起など海上交通の安全業務にたずさわる稚内海保の業務状況などを取材した。



排出油防除マニュアルの刊行を目指して!



稚内海保では、昨年3月6日にサハリン沖の石油・天然ガスプロジェクトの進捗による宗谷海峡付近での排出油事故に対応するため、従来の沿岸4つのブロックにあった流出油災害対策協議会を統合し、民・官構成の『**道北地区沿岸海域排出油防除協議会**』を設立、排出油防除体制の強化を図ってきました。これら活動の一環として3月中の刊行を目標に『**排出油防除マニュアル**』を作成しています。

知ってますか、海上保安庁のマーク?!

海上保安庁の業務を分かりやすく理解してもらうため、ロゴマークやキャッチコピーなどを決めています。

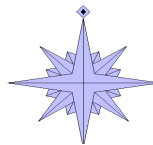


☺ **ロゴマークとキャッチコピー**

ロゴマークは海上保安庁の英文名称である「Japan Coast Guard」の頭文字を、その色は厳しい環境の中で、使命感・正義感に燃えて業務の遂行に当たる海上保安官の情熱を「赤」で表現したものです。また、5つの波は、海上保安庁の5つの基本使命【海上における治安の維持、海上交通の安全確保、海難救助、海上防災・海洋環境保全、国内外機関との連携・協力】に加え、常に化する国内外の諸情勢も意味し、波の上にJCGを表現することで、海上保安官が激動を続ける社会情勢や環境の変化に的確に対応し、使命を遂行する姿を表現しております。

愛します! 守ります! 日本の海

キャッチコピーは、私たちが育ててくれた海を愛し、慈しむとともに、海の恵みを生かしつつ、5つの使命遂行のため日夜たゆまず業務に当たり、日本の海を守る海上保安官の心を表現しています。



☺ **コンパスマーク**

安全な航海の道しるべであるコンパスを図案化したもので、海上の安全を担う海上保安庁のシンボルとして、庁旗などに用いています。



☺ **S字マーク**

海上保安庁の使命である Safety、Search and rescue、Serveyと、モットーである Speed、Smart、Smile、Serviceの、それぞれの頭文字である“S”を図案化したもので、巡視船艇や航空機に紺色で描いています。



☺ **イメージキャラクター「うみまる」**

海上保安庁の創設50周年を記念して、平成10年、より一層親しまれ、愛される海上保安庁とするため、タテゴトアザラシの子供をモチーフとしたキャラクターを誕生させた。う~みんは妹です。